NRK-4xlambdaN22-3xmEGFP-M9

500672

□要

□明

NRK-4xlambdaN22-3xmEGFP-M9□胞株は、円形プラスミドのトランスフェクションにより、正常ラット腎臓（NRK）□胞から誘導されたクローン性安定 □胞株である。このプラスミドには、λN22 RNA結合部位の4つのタンデムリピートと、M9核局在シグナルと融合したmEGFP（単量体増強緑色蛍光タンパク質）タグの 3つのタンデムリピートをコードする遺伝子構築物が含まれている。トランスフェクション後、遺伝子改変の安定性を確保するため、 □胞は薬剤耐性選択を受けた。
このクローン安定株では、 □胞の約50%が蛍光マーカー4xλN22-3xmEGFP-M9を発現しており、プラスミドの組み込みに成功したことを示している。このマーカーの発現は、mEGFPの強固な蛍光シグナルによって、□胞内プロセスのリアルタイム可視化を可能にする。 M9核局在シグナルは、発現された融合タンパク質が核に輸送されることを確実にするので、この□胞株は核-□胞質輸送、RNA動態、遺伝子発現制御の研究に特に有用である。
このNRK-4xlambdaN22-3xmEGFP-M9□胞株は、RNA結合タンパク質相互作用、RNA代謝、核内インポートおよび核外輸送の基礎となるメカニズムに焦点を当てた研究者にとって貴重である。 mEGFPマーカーの存在は、共焦点顕微鏡やライブセルイメージングなどの高度なイメージング技術を可能にし、 □胞成分の空間的・時間的動態に関する詳 □な洞察を提供する。多様性はあるものの、この □胞株は複雑な分子経路を解明し、 □胞機能をより深いレベルで理解するための強力なツールであることに変わりはない。

ティッシュ	腎臓

同義語

- NRK 4xlN22-3xmEGFP-M9

分類

生物	ネズミ
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	房状の線維芽□胞様□胞

識別子

引用

NRK-4xlambdaN22-3xmEGFP-M9 (Cytion カタログ番号 500672)

NCBI 納税者番号	10116
セロサウルス	CVCL_AV97
預金者	エレンバーグ・ラボ（EMBL）

発現と感受性

発現している受容体

上皮成長因子（EGF）、増殖刺激活性（MSA）

タンパク質の発現

4xλN22-3xmEGFP-M9：位置／遺伝子：937...1009 ′ 1066...1138 ′ 1194...1261 ′ 1323...1390／λペプチド、1462...2176 ′ 2179...2890 ′ 2896...3612／mEGFP ′ 3612...3815／M9-His ′ 5090...5884／KanR／NeoR ′ 7195...584／Pcmv

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

製品

BsrG1/HindIII間のM9-Hisタグ、ネオマイシン、リン酸化酵素、CMVプロモーター

取り扱いと飼育

培地

DMEM ´ w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3 ´ w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37℃ ´ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBS ´ 0.5 mg/mL G418を添加する。

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

古いメデュームを捨て、PBSで□胞を洗う。37℃に加温した0.025％トリプシン/0.02％EDTA溶液を加え、□胞が剥離するまで待つ。新鮮なメデュームを加えてトリプシンを中和し、□胞混合物をチューブに移し、遠心分離する。遠心後、上清を取り除き、□胞ペレットを新しい培地に懸濁し、懸濁液を新しいフラスコに移す。最終濃度が0.5 mg/mlになるようにG418を培地に混ぜる。

播種密度	2～4 × 10^4 □胞/cm^2
流体の更新	週2～3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10％DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

品種／亜種	オズボーン・メンデル

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の□胞は、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的または診断的使用を意図したものではなく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者は、研究環境におけるこれらの □胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

第三者との契約が適用されます	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB